



## ご理解・ご協力ありがとうございました

—新型コロナウイルス感染症への対応—

本校関係者に新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたため、2年生は19日（木）の午後から23日（月）まで、1年生は20日（金）2時間目終了後から25日（水）まで臨時休業措置を取らせていただきました。突然の下校や臨時休業に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。おかげさまで、学校を介した感染拡大を封じ込めることができました。

この後も、感染予防対策に十分に配慮しながら教育活動を続けてまいります。まだまだ、いつ誰が感染してもおかしくないような状況が続いています。ご家庭におかれましても感染予防にご配慮いただくとともに、生徒本人や同居のご家族に発熱、せき、倦怠感等のかぜ症状が認められる場合は、引き続き登校を控えさせていただきますようお願い申し上げます。

## 生徒会テーマ決定

5月13日（金）、全校生徒による生徒会の最高議決機関である、第1回生徒総会が開催されました。また、生徒総会に先立ち、執行部から今年度の生徒会テーマが発表されました。

令和4年度 生徒会テーマ

**兆**

— 切り拓こう煌めく道 —

このテーマには「明るく差し込む兆しを信じ、自分の個性を發揮しながら道を開拓して進んでいこう」という思いが込められており、コロナ禍の困難な状況の中にも、自分や仲間の個性を大切に、仲間と協力し合うことで必ず明るい「兆し」が差し込むと信じているという説明がされました。また、自分の個性を發揮し、自分の道を開拓していくためには「挑む」心も大切だと昨年度のテーマとのつながりについても解説がありました。

全校生徒が共に歩いていく道を、互いの個性を尊重し協働しながら自分たちの手で切り拓き輝かせるんだという強い意志が感じられるテーマだと思いました。

生徒総会は、生徒会長のC.Fさんの「生徒総会は全校生徒が全員で話し合える機会であり、2・3年生は1年生の手本に

なり、1年生は先輩の姿を見本にして欲しい」という力強いあいさつで始まりました。

その後、議長団のH.Eさん、K.Tさんの落ち着いた進行で、スムーズに審議が進められました。執行部、学年代表、各専門委員長から令和3年度後期の活動報告、令和4年度前期の重点と活動計画が説明され、それに対する質疑応答という形で審議が繰り返されました。感心したのは、今年度も質問だけではなく、各担当に対する感謝や激励の言葉を発表してくれた生徒がいたことでした。また、質問に対する答弁を受けた後、どの質問者からも「ありがとうございました。頑張ってください。」という心地の良い言葉が添えられていたことにも感激しました。この後も、お互いの活動を認め合い、尊重し合う姿勢を日常生活でも大切にしたいと感じました。

全校生徒の皆さんには、自分たちの手で学校生活をより快適で豊かなものにするために「自分には何ができるのか?」ということをも自分自身に問い掛けながら活動してほしいと思います。また、あわせて「仲間のために」という気持ちも大切にしてほしいと思います。私たち人間は、誰かのために頑張ろうとする時に、いつもの自分以上のパワーを發揮できるような気がします。そして、誰かのために頑張った結果、実は自分自身の成長につながったということもたくさんあると思います。

生徒会活動には、生徒の皆さんが将来、社会的に自立するために必要な「自律」「尊重」「創造」の三つの力を身に付けられる場面がたくさんあります。生徒会活動を通して、この三つの力を伸ばしてほしいと願っています。

## JRC再登録式

生徒総会に引き続きJRC再登録式を行いました。JRCとは、“Junior Red Cross”の略で、青少年赤十字という意味です。青少年赤十字は、児童・生徒が「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」という赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるように、日常生活の中での実践活動を通じて、命と健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的としています。

本校でも全校生徒全員が会員であり、JRC委員会を中心に、地域貢献活動の展開が予定されています。